

年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	生体機能代行装置学実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	402/臨床工学実習室
担 当 教 員	新井篤史	実務経験と その関連資格	島根大学病院などの医療機関にて臨床工学技士として勤務経験あり			
《授業科目における学習内容》						
生体機能代行装置としての人工心肺装置を理解し、基本となるパーツの物理的な特性を理解する。 また、回路を構成する医療用具を用いそれらの特性を知り、実際に組み立て操作を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
レポート評価 80%, 平常点20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学技士標準テキスト第3版 , CE技術シリーズ 人工心肺 , 病気が見える 2 第4版 , 生体機能代行装置学Ⅱ 講義ノート						
《授業外における学習方法》						
臨床現場での必要な 2年次前期にて行う生体機能代行装置学Ⅱにおいて使用した教材の見直しや1年次の形態機能学・生理学等の見直しを行う						
《履修に当たっての留意点》						
生体機能代行装置学Ⅱの実習であり解剖学や生理学、医療機器学、その他生体機能代行装置学をはじめとする総合的学問 の実習であることから、1年および2年次履修科目の習熟度を高めておくことが必須となる。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	演習形式	授業を通じての 到達目標	冠動脈疾患の病態を理解することができる	CE技術シリーズ 人工心肺  病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学Ⅱ での学習を見直し	
		各コマに おける 授業予定	人工心肺装置を使用する病態を知る(冠動脈疾患)①			
第 17 回	演習形式	授業を通じての 到達目標	冠動脈疾患での体外循環の手法を理解することができる	CE技術シリーズ 人工心肺  病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学Ⅱ での学習を見直し	
		各コマに おける 授業予定	人工心肺装置を使用する病態を知る(冠動脈疾患)②			
第 18 回	演習形式	授業を通じての 到達目標	大血管系疾患の病態を理解することができる	CE技術シリーズ 人工心肺  病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学Ⅱ での学習を見直し	
		各コマに おける 授業予定	人工心肺装置を使用する病態を知る(大血管系)①			
第 19 回	演習形式	授業を通じての 到達目標	大血管系疾患での体外循環の手法を理解することができる	CE技術シリーズ 人工心肺  病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学Ⅱ での学習を見直し	
		各コマに おける 授業予定	人工心肺装置を使用する病態を知る(大血管系)②			
第 20 回	演習形式	授業を通じての 到達目標	患者情報に使用される医療用語・略語を理解できる	臨床工学技士標 準テキスト第3版 CE技術シリーズ 人工心肺 病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学Ⅱ での学習を見直し	
		各コマに おける 授業予定	グループワークにて模擬患者情報から病態の把握①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	医療用語・略語から情報を読み解くことができる	臨床工学技士標準テキスト第3版 CE技術シリーズ 人工心肺 病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学 II での学習を見直し
		各コマにおける授業予定	グループワークにて模擬患者情報から病態の把握②		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	患者情報からグループワークを行い、情報の共有ができる	臨床工学技士標準テキスト第3版 CE技術シリーズ 人工心肺 病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学 II での学習を見直し
		各コマにおける授業予定	グループワークにて模擬患者情報から病態の把握③		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループディスカッションで意見の集約を行うことができる	臨床工学技士標準テキスト第3版 CE技術シリーズ 人工心肺 病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学 II での学習を見直し
		各コマにおける授業予定	グループワークにて模擬患者情報から病態の把握④		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	模擬患者情報から手術の内容を理解することができる	臨床工学技士標準テキスト第3版 CE技術シリーズ 人工心肺 病気が見える 2 第4版	生体機能代行装置学 II での学習を見直し
		各コマにおける授業予定	模擬患者情報の報告		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	手術シミュレーションに向けて使用する装置の操作方法ができる	CE技術シリーズ 人工心肺	模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション準備①	病気が見える 2 第4版	
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	手術シミュレーションに向けて使用する装置の操作方法ができる	CE技術シリーズ 人工心肺	模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション準備②	病気が見える 2 第4版	
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	手術シミュレーションに向けて使用する装置の操作方法ができる	CE技術シリーズ 人工心肺	模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション準備③	病気が見える 2 第4版	
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	手術シミュレーションに向けて使用する装置の操作方法ができる	CE技術シリーズ 人工心肺	模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション準備④	病気が見える 2 第4版	
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	装置を操作し模擬手術を行い一連の操作を行うことができる		模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション①		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	装置を操作し模擬手術を行い一連の操作を行うことができる		模擬患者情報理解
		各コマにおける授業予定	手術シミュレーション②		